

Weekly Report 2023-2024



創 立 1969年4月14日
承 認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発 行 I T・広報委員会

世界に希望を生み出そう

会長：磯崎裕騎 / 幹事：吉岡哲哉 / 副会長：村上義憲 / 会長エレクト：江島繁夫 / 副幹事：岩本達也 / S.A.A: 堀井実

今週のプログラム		第2593回	4月5日
(昼例会) 55周年リハーサル			
担当者	プログラム委員会	例会場	JRホテルクレメント高松

先週のプログラム		第2592回	3月29日
客話「香川ファイブアローズが目指す香川県のスポーツ振興とさらなる経済活性」(株)香川ファイブアローズ 取締役統括本部長 田浦結城様			
担当者	プログラム委員会	例会場	JRホテルクレメント高松



磯崎会長挨拶

みなさんこんにちは。今週前半は雨で気温も低かったです。がやっとお天気になりましたね。今日、例会に来るのに中央通りを通ってきましたが両側に陽光桜が咲いていました。私の職場も保健所までの通りが同じ桜が咲いていました。昨日まではまったくそれらしくなかったのに、朝出勤するとほとんど満開でこれからは桜の時期で日本人としては嬉しい時期になります。

暖冬と言われながらも3月に入ってから気温の低い日が続く今年は桜の開花が遅いと言われています。2週後に控える55周年記念式典にはまだ桜が残っていると思います。韓国のドソルRCの方には日本の桜を楽しんで頂けるものと思いますし、秋田の矢島RCの皆さんには香川と地元で2度、お花見を楽しんで頂けると思います。

ご存知の通りソメイヨシノは病気にも弱く寿命が60~80年と言われています。ここにいる会員の方と同じくらいの年齢です。高度経済成長時代に植えられた桜がだんだんと寿命を迎え、植え替えの時期だそうです。それに合わせて桜守りさんと言う職業があるようです。樹木医とは違って桜の面倒をみるようですが、それによってできるだけ健康で長生きして

欲しいものです。うちの近所では高松市の保存木第一号の楠があります。自治会の方が近所に邪魔になると枝を切り落としていましたが樹齢800年になる木を大切にしていきたいと思っています。

来週はリハーサルです。この調子で盛り上がり成功させたいと思っています。どうぞよろしくおねがいします。

吉岡幹事報告

- ロータリーの友が届いております。
- 地区大会の出席、現在、7名です。出席、宜しくお願い致します。

メイクアップ


- 3月21日 2720 Japan O.K. ロータリークラブ 大島
- 3月23日 I.M 磯崎 吉岡 入谷 石川 鏡原 加藤 川口 野口 島谷 住谷 田中

出席報告		出席委員長：低田陽介	
会員数 /	42名	出席規準数 /	39名
出席者数 /	22名	欠席者数 /	17名
出席率 /	56.41%	ビジター /	0名
最終出席率 /	3月15日	51.28%	→ 67.50%

4月5日 今日は何の日	今日生まれの有名人		
デビューの日/ヘアカットの日/横町の日	1971年	西川史子	1946年 吉田拓郎
1947年 第一回知事、市長、区、町、村長選挙実施	1966年	野村萬斎	1944年 原田大二郎
1958年 長嶋茂雄がプロ野球デビュー	1955年	鳥山明	1940年 板東英二
誕生花	エニシダ(genista)、花言葉は“清楚”		
誕生石	エメラルド(emerald)、宝石言葉は“幸福”		

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我らの業
望は世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー




ニコニコBOX

玉藻公園の案内看板の製作をさせていただきました。 村上
家内に誕生祝をいただいて。 加藤
遅刻 1件

合計 3 件

本日 の 合計 13,500 円
2023-2024 年度 累計 644,500 円

ポール・ハリスの言葉 ロータリー情報委員会 加藤和理

24. 柔にして剛

Rotary inherited the growing spirit of tolerance and the "I WILL" spirit of Chicago, the incorporeal hereditaments of many generation.

ロータリーは幾世代にわたる無形の世襲財産ともいえるべき寛容という生成不滅の精神と、「やろう」というシカゴ魂とを承け継いできた。

ロータリーに似た様な団体は世界中枚挙に遑まない程ある。殊に誕生当時におけるロータリー・クラブの存在など大海に浮ぶ芥子粒ほどのものだったろう。その後のロータリー成長の過程でも、幾度か内部の動揺、外部からの批判に遭遇した。極論すればあわや空中分解するかと思われる様な事態さえあった。それにも拘らず、そういう危険を乗り越えて今日に到ったその原動力はそもそも何だったのか。それこそ正に寛容と "I will" という強い意志だといえるべきであろう。

寛容は相手に対する態度であり、"I will" は難局に挫けない行動力である。他の諸団体に比べて、一見ロータリーは生ぬるい様だが、柔軟で然も芯が強いというのがロータリーの性格である。日本には「柳に風折れ無し」という諺があるが、ロータリーはそんなものだろう。更に実践哲学として見ても、寛容と "I will" は極めて重要である。ただ奉仕と言っても、特定の目的を持ち、特定の人々を対象としたものや、特定の宗教観、政治観に基礎を置いた奉仕もあり得る。敢て言えば破邪顕正の剣を高賓と振りかざした戦闘的奉仕団もあろう。然しロータリーのいう奉仕はすべての人々に対する寛容から出発する。到達しようとする目的地が地球上すべての人との友愛にあるからだ。そして一方、"I will" は自分自ら挺身するという個人個人に滲透した奉仕の意志を意味する。だからロータリーの真随はと問われたらこの "tolerance" と "I will" を挙げる以外ないだろう。ロータリーのいう奉仕の車はこの二つを両輪として人類平和のゴールへ向かって進もうとしているのだ。

IT・広報委員会よりお願い

週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させて頂きたく会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。
題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構ですので投稿していただきます様、宜しくお願ひ申し上げます。

facebook

facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。

<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>



RI会長からのメッセージ (4月)



私たち自身の変化

ゴードン R. マッキナリー
2023-24年度 国際ロータリー (RI) 会長

今こそ、平和が切実に求められています。中東はここ数年で最も不安定な情勢にあります。ウクライナでは第二次世界大戦以降、ヨーロッパで最大規模の戦争が起こっていて、スーダンと中央アフリカの一部でも武力紛争が発生しています。ほぼ全ての大陸で大規模な武力紛争が起こっています。

ロータリーは平和を推し進める上で、重要な役割を担っています。「ロータリーは戦争を望む人々に負けないくらい積極的に、平和に取り組む必要がある」と私はよく口にします。その精神は、ロータリーのビジョン声明に表されています。「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」。世界に変化をもたらすには内なる変化を促す必要がある、ということをお忘れではありません。

平和を築く行動を互いに実践できるかどうかは、自分たち次第です。私たちは、互いの動機を疑ったり、最悪の解釈にすぐ飛びついたりするべきではありません。関係や気分を害するような言葉を口にされても、その発言の意図を思いやりと好奇心をもって聞き返す機会が私たちにはあります。そうすれば、関係を修復するチャンスが生まれます。

世界の模範になりたいのであれば、互いにこのようになることから始めましょう。相手を傷つけ、不信を生み出す言葉ではなく、より深い理解と実り豊かな付き合い方を一緒に見つけましょう。ロータリーの理念を守りつつ、対立を悪化させずに終わらせるためには、誠意を疑わないことが大切です。

アフリカ系アメリカ人公民権運動の指導者、マーティン・ルーサー・キング・ジュニア(キング牧師)暗殺事件が起こった1968年4月4日に、ロバート F. ケネディ上院議員が行った演説が思い出されます。

遊説中だったケネディ上院議員は、演説先のインディアナポリスでキング牧師が殺害されたことを知ります。彼は、演説に集まったアフリカ系アメリカ人を中心とした住民たちにその悲報を伝え、正義と平和のために尽力したキング牧師をたたえました。そして、次の言葉が怒り悲しむ群衆の心をつかみました。「このような正義にもとる行為に、あらゆる白人に対して憎しみと不信感が募りそうだという黒人の方には、私も同じ気持ちだ、としか言えません。私も兄の暗殺を経験していますから」。ジョン F. ケネディ元大統領の暗殺事件について彼が公の場で話したのは、この時が初めてでした。その夜、アメリカ中の都市で暴力事件が多発しましたが、インディアナポリスでは起こりませんでした。

危機と絶望の中にいるとき、私たちは何よりも共感を必要としています。共感こそ平和へ至る最も強力な手段です。世界に希望を生み出すために、勇敢に、そして謙虚に最初の一步を踏み出すには、共感の心を持たなくてはなりません。



世界に希望を生み出そう

次週のプログラム 第 2594 回

4 月 13 日

創立55周年記念式典・祝賀会

担当者 55周年記念事業委員会

例会場 かが国際会議場・JRホテルクレメント高松

The Rotary Club of Takamatsu West